2026年度　武庫川女子大学大学院修士課程【後期募集】入学試験
食品安全学　出題意図

本試験は、日本政府の食品安全への取り組み並びに食本企業の食品衛生管理を理解しているかどうかを確認することを目的としている。単なる用語の暗記ではなく、事象の背景にある生物学的・化学的理由を正しく説明できるかを重視した。

また、秋の代表的な食中毒である「キノコ毒」の理解とその対応、化学物質の食品汚染に関連した健康被害の理解を確認することを目的としている。修士課程進学に際して十分な知識を有するかを評価するとともに、将来、企業、行政、給食経営管理の現場において、科学的エビデンスに基づいた衛生管理やリスクコミュニケーションを実践できる能力を備えているかを評価する。

2026年度　武庫川女子大学大学院修士課程【後期募集】入学試験
食品衛生学　出題意図

本試験は、食品衛生に関する科学的根拠に基づいた専門知識と、それを実務に応用する論理的思考力を問うことを目的としている。単なる用語の暗記ではなく、「細菌の特性に基づいた食中毒の発症機序」や「ウイルスの構造に由来する消毒の有効性」など、事象の背景にある生物学的・化学的理由を正しく説明できるかを重視した。また、食品の劣化（腐敗・変敗）と有用性（発酵）の概念的整理、および動物の毒性試験データ（NOAEL）からヒトへの一日摂取許容量（ADI）を導き出すリスク評価のプロセスを問うことで、修士課程進学に際して十分な知識を有するかを評価するとともに、将来、企業、行政、給食経営管理の現場において、科学的エビデンスに基づいた衛生管理やリスクコミュニケーションを実践できる能力を備えているかを評価する。

2026年度　武庫川女子大学大学院　入学試験
食創造科学科　修士課程　後期　英語

出題意図
英語科目は栄養学に関するトピックや、栄養が社会・政治経済・技術進歩等に関わるトピックについて、英語で大意を正確に理解する能力を問うことを目的に出題する。また、栄養学やその周辺領域で用いられる英語の語彙を問う問題も出題する。